

## 国土交通省からのお知らせ①

### ～国土交通省からのお知らせ①～

短期入院協力病院・協力施設を身近に感じていただくため、  
病院・施設紹介を今号より実施いたします！

## 短期入院協力病院(重点病院)のご紹介 Vol.1 社会医療法人医仁会 中村記念病院

### ■病院について

当院は、2007年12月に自動車事故による重度脳損傷患者の集中治療を行う『ナスバ療護機能委託病床』を受託しました。

これは、社会復帰の可能性を追求しながら手厚い治療と看護、リハビリを行う遷延性意識障害者専門の病院であるナスバ療護センターに準じた治療と看護を行うもので、12床の規模です。

2009年3月には国土交通省から、在宅で療養されている重度の脳損傷、脊髄損傷の方を受け入れる『短期入院協力病院』に指定されました。

さらに、昨年、意欲的にリハビリを提供する協力病院である『重点支援病院』に指定されました。急性期後に集中的に治療、リハビリを行う患者様、在宅で長期療養をされている患者さんの両方に対応できる北海道では唯一の病院として活動しています。

### ■在宅療養について

自動車事故による重度後遺障害は、長期間の在宅療養を余儀なくされてしまいます。日々介護されるご家族のご負担も非常に大きなものとなります。在宅でも主治医の訪問診療、訪問看護、訪問リハビリ等の医療サービスを受けることは可能ですが、それで十分かというところでもありません。

ご自宅に訪問しての診療、看護、リハビリでできることは限られてしまいますので、定期的な短期入院をご利用頂くことは、患者様ご自身にとってもご家族にとっても大切なことだと思っています。

もちろん、介護者の方が体調をくずされたり疲れて介護できなくなってしまうお子もありませんので、レスパイトのために短期入院を利用されることも大切だと考えています。

### ■診療について

当院は、脳神経外科の専門病院として道内トップクラスの治療実績があります。その他に整形外科、消化器外科、循環器内科、耳鼻咽喉科、眼科もありますので、安心してご利用頂きたいと思います。

長年、在宅で療養を続けられると、加齢の影響もあって遷延性意識障害以外にも具合の悪い所が出てくることもあると思います。当院で対応できない診療科の治療が必要になった場合も、札幌市内には多くの専門病院があり、十分な連携体制をとっていますので、どうぞご安心ください。

### ■短期入院について

短期入院して頂くのは、ナスバ委託病床ではなく、一般病棟になりますが、ナスバ委託病床と同じような看護を行うように心がけています。

病院では、ご自宅でご家族がやっていることと全く同じにはできませんが、できるだけご家族のお話を伺い、患者様の状態もよく看ながら看護を行っています。

初めてのご利用の時には、多くのご心配、ご不安があると思いますが、ご家族とも繰り返しお話をしながら、患者様が安全、安心、安楽に過ごせるような環境を整える様、務めています。

## ■リハビリについて

長期間の在宅療養では骨折のリスクが高くなることもありますし、訪問リハビリでは悪化しないようにするのが精いっぱいという状況でしょうから、短期入院期間中にリハビリを集中して行うことはとても大切なことです。

関節可動域を広げるとか、嚥下訓練を行うことは、患者様にとって必要ですし、介護されるご家族にとってもご負担軽減に繋がると思います。

マスターパルスという機械を使つての痙縮コントロール、ボトックス療法やバクロフェン療法も行っています。

## ■患者様、ご家族をサポートします

ご家族にとっては、初めての病院、初めての短期入院は不安がいっぱい、心配な点だらけだと思いますが、まずはご相談頂き、見学等をして頂きながら、ご心配な点を解消していきましょう。

スタッフ全員で、患者様そしてご家族をサポートしてまいります。皆様からのご相談、ご連絡をお待ちしています。



### ■所在地:

北海道中央区南1条西14丁目291番地

### ■診療科:

脳神経外科、脳神経内科、総合診療内科、循環器内科、外科、整形外科、消化器外科、眼科、耳鼻咽喉科、麻酔科、放射線科、リハビリテーション科 他

### ■病床:

一般病棟 239床、障害者病棟 136床 (うちナスバ委託病床12床) 他 計499床

### ■短期入院対象者:

脳損傷(特Ⅰ種、Ⅰ種、Ⅱ種)、  
脊髄損傷(特Ⅰ種、Ⅰ種、Ⅱ種)

### ■問合先:

011-231-8555(大代表)

医療相談課で、ご相談をお受けいたします。



中村記念病院の皆様(前列左より)

理事長・院長 中村 博彦氏

看護部長 利 悌子氏

医事部長 門間 俊明氏

医療技術部 畠中 由佳里氏(作業療法士)

看護師長 栗林 淳子氏

## ご利用者様の声(北海道在住S様)

事故から22年もたってしまいました。

在宅に戻ってから14年、ナスバ職員の勧めで、中村記念病院での短期入院を利用するようになりました。それまでは、けいれん発作で行った病院で長時間待たされ、診察が出来なかったりと、辛いことが多かったのですが、中村記念病院の方はとても優しく丁寧に面倒みてくださいます。

今では年2回、定期的に短期入院しており、年1回は隣の診療所で歯科治療までしてもらい助かっています。娘も安心して短期入院している様で、介護者の私もとても助かっています。感謝でいっぱいです。